

平成 28 年 12 月 9 日

主催：株式会社 一成 共催：岐阜大学 応用生物科学部 後援：岐阜県 東海農政局

農林水産省補助事業 利活用技術指導者育成研修事業

肉等活用技術研修会（岐阜県）中級編

～被害対策・地域振興に結びつける捕獲個体の利活用～

■開催趣旨

捕獲された個体の処理および活用に関する新たな取り組みや捕獲個体を被害対策や地域振興として活用している全国の優良事例を参考に、被害対策・地域振興に結びつける方法を学びます。

■受講対象者（定員 100 名）

- ・ 野生鳥獣（シカ・イノシシ）の被害対策を担当している方
- ・ 野生鳥獣（シカ・イノシシ）の食肉等、利活用に従事あるいは、計画している方 等

どなたでも参加できますが、捕獲個体の処理・衛生管理に関する基礎知識を有していることを前提としたカリキュラムです。

■開催日 ※受付 12:30～

日時：平成 29 年 1 月 16 日（月）13:00～17:30

会場：岐阜大学 サテライトオフィス 多目的講義室（大）

（岐阜市吉野町 6 丁目 31 番地 岐阜スカイウイング 37 東棟 4 階）

■研修カリキュラム ※講師等の都合により若干変更の可能性がございます。

1. 13:00～13:10 【開会挨拶】 岐阜大学の取り組み
2. 13:10～14:00 【講演】 被害対策としての獣肉利活用とは  
（（国研）農業・食品産業技術総合研究機構 西日本農業研究センター  
鳥獣害対策技術グループ長 江口 祐輔 氏）
3. 14:00～14:40 【講演】 効率的な捕獲個体の処理、活用システムの現状と課題  
（長崎県 農林部 農山村対策室・農林技術開発センター 係長 平田 滋樹 氏）
4. 14:40～15:00 【説明】 農林水産省被害対策事業における食肉等利活用の施策  
（農林水産省 農村振興局 農村環境課 鳥獣対策室）
5. 15:10～15:40 【話題提供】 住民主導のコミュニティービジネスの展開  
～島根県おち山くじらの取り組み～  
（美郷町役場 産業振興課 課長補佐 安田 亮 氏）
6. 15:40～16:10 【話題提供】 里地里山保全と資源化の必要性 ～猪鹿庁の取り組み～  
（郡上里山株式会社 代表取締役 興善 健太 氏）
7. 16:10～16:25 【講評】 食肉等利活用の必要性  
（（一社）エゾシカ協会 専務理事 井田 宏之 氏）
8. 16:40～17:30 【パネルディスカッション】  
「被害対策・地域振興に結びつける捕獲個体の利活用とは」  
（コーディネーター 信州大学 学術研究院（農学系） 准教授 竹田 謙一 氏）  
（パネリスト：講演者）

■受講料

無料（会場までの旅費交通費、食費等は各自ご負担ください）

■持ち物

筆記用具、名刺（名札として使用します、無くても可）

■申込み方法

下記の項目をE-mailまたはFAXに記入して送信いただくか、弊社HPにアクセスしてwebフォームから申込み下さい。E-mailで申込まれる方は、必ず件名に「利活用申込み」と記載ください。

※記入項目

- (1) 氏名（ふりがな）
- (2) 所属部署名
- (3) 連絡先（電話/FAX）
- (4) E-mail アドレス
- (5) 参加希望の研修会名
- (6) その他（参加人数等）

申込み締切りは、開催日の1週間前（1月10日（火））とさせていただきます。  
定員（100名）となりましたら申込みを締切させていただきます。  
（締切り後に参加希望の場合は、一度下記までご連絡ください）

■申込み・問い合わせ先

研修会事務局：株式会社 一成 （担当：大山・迫田）

E-mail：rikatsu28@issei-eco.com

FAX：079-428-2427

兵庫県加古川市上荘町薬栗 27-2

環境事業部内（TEL：079-428-0682）

HP：http://www.issei-eco.com/

（HPにアクセスされる方は、「(株) 一成」で検索してください）

## ■今年度の研修会開催予定について

### 平成 28 年度利活用技術指導者育成研修事業

本事業は、農林水産省の補助事業で、野生鳥獣による農林業被害の防止技術の普及、および被害対策の一環で捕獲された鳥獣の食肉等への利活用に関する知識と実践的技術を涵養する教育プログラムおよびテキストを提供し、鳥獣被害対策および利活用を自ら立案して、地域の安定的な農林業生産をリードできる技術指導者を養成します。

今年度は、基礎レベル、中級レベル、上級レベルに分け、全国 3 箇所で開催します。ご自身の知識、経験のレベル、あるいは関心のある研修会に申込みください。

### 肉等活用技術研修会（愛媛県） 基礎編

～シカ・イノシシの利活用を進める方法～

時期 平成 29 年 1 月 24 日（火） 定員 140 名

対象 野生鳥獣（シカ・イノシシ）の被害対策を担当している方

野生鳥獣（シカ・イノシシ）の食肉等、利活用に従事あるいは、計画している方

内容 被害対策の一環で捕獲されたシカやイノシシの処理・活用に関する基礎知識を提供するとともに、施設の運営、被害対策や地域振興に結びつける方法、課題解決の手法について学びます。

※中級編は、本案内の通りです。上級編は、9月に終了しておりますので、ご了承ください。

## ■会場へのアクセス方法

### ○公共交通機関ご利用の場合

JR岐阜駅から徒歩 5 分、名鉄岐阜駅から徒歩 8 分

### ○自家用車でお越しの場合

岐阜スカイウイング 37 駐車場、もしくは会場付近の有料駐車場をご利用ください。駐車料金（30 分 150 円、1 日最大 1,000 円（入庫から 24 時間））は、各自ご負担ください。

## 岐阜スカイウイング37 岐阜市吉野町6丁目31番地





農林水産省 平成28年度 鳥獣被害対策基盤支援事業

利活用技術指導者育成研修事業

肉等活用技術研修会（岐阜県）中級編

参加申込書

フリガナ			
氏名			
所属			
TEL		FAX	
E-mail			
参加人数			
通信欄			

※〆切りは、平成 29 年 1 月 9 日（火）

事務局 株式会社 一成 （利活用事業担当：大山・迫田）行き

**FAX:079-428-2427**